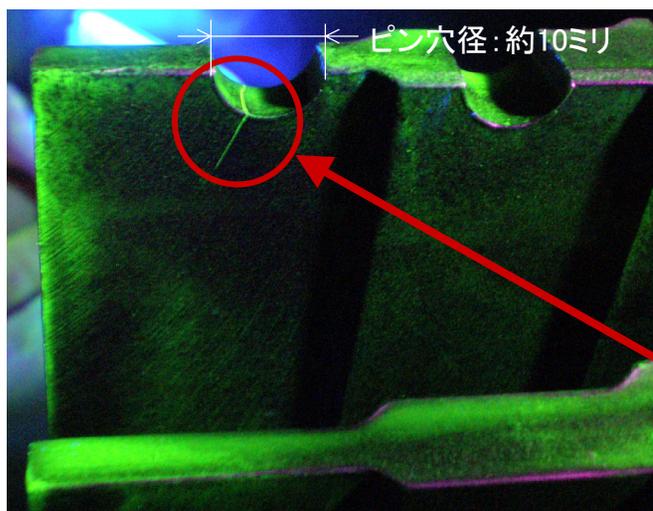

7号機 低圧タービン（C）
第14段（タービン側）動翼フォーク部
点検状況について（続報）

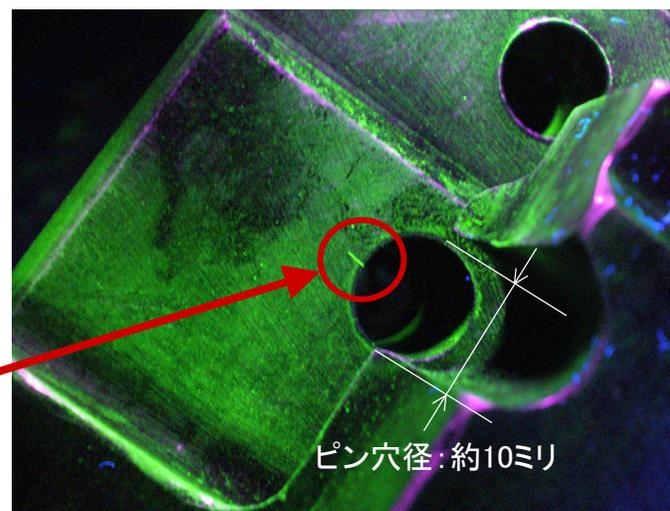
平成20年3月19日
東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

低圧タービン（C）第14段（タービン側）動翼 点検結果

- ・低圧タービン(C)第14段(タービン側)の動翼全152枚のうち、折損のあった動翼を除く残り151枚動翼のフォーク部について非破壊検査*を実施したところ、17枚の動翼フォーク部に指示模様を確認した。
- ・今後、指示模様が確認された動翼フォーク部について原因調査を実施するとともに、低圧タービン(A)(B)(C)の他の第14段動翼フォーク部についても外観目視点検および非破壊検査を実施する。



磁粉探傷試験による指示模様の例(1)
(第14段(タービン側)動翼(128枚目)フォーク部)



磁粉探傷試験による指示模様の例(2)
(第14段(タービン側)動翼(134枚目)フォーク部)

- * 非破壊検査とは、材料表面の微小な傷などを確認する検査手法。
今回の点検に際しては非破壊検査として「浸透探傷試験」および「磁粉探傷試験」を実施。